

△▼住吉大神に海上安全を祈願▼△

1月6日、佐藤宗昭大阪支部長、井上寛信大阪支部次長、森健輔新日本海フエリー職場委員、畑中智尋琵琶湖汽船職場委員の4名で大阪市住吉区にある住吉大社に「海上安全」を祈願する初詣を行った。

平和な海と組合員の1年間の海上安全を祈願し社殿で神職による祈祷を受け、参拝を終えた。

■住吉大社の神様（住吉大神）

海中より出現されたため、古くから海の神として信仰され、靈験あらたかな神として崇敬されてきた。また、万葉集にも海上の無事を祈る歌が詠まれており、海上安全の守護として、参拝に訪れる海事関係者も多い。その他、渡ればお祓いになるとの信仰がある大きな反橋は大阪随一のパワースポットでも有名である。

■ウサギは住吉大社の神使

ウサギは住吉大社の神使とされていることから、境内にあるウサギの手水舎や住吉神兔、うさぎみくじなどを求めて、多くの方が参詣に訪れる。